



# クマガイソウ号

## 冬の森たんけん

【活動報告1】

12月15日(日) 9:00~15:00

宮崎風杜(小4)

僕は、森探検は今回初めて参加しました。

まず朝比奈切通しを皆で仲良く話しながら登りました。

歩いている途中しおれたキャベツみたいな「イワタバコ」と言う崖に咲く植物を見つけました。6月頃、綺麗な花が咲くらしいです。

三郎の滝の近くの川で長靴で水に入り生き物探しをしました。テナガエビや、ゲンゴロウなど様々な生き物を見つけました。

その後、頂上の展望広場にいきました。そこからは天気も良かったので富士山が凄く綺麗に見えました！そこでみんなで食べたお弁当は、美味しかったです。



### クマガイソウ (熊谷草) 学名: *Cypripedium japonicum*

北海道南部から九州にかけて分布する。扇型の葉が対性になるように二枚付き、唇弁という部分が発達した袋状の独特な花が咲く。地下茎が発達していて1メートル以上伸びることもある。主に低山の林床に生育し、大きな群生を作ること稀ではない。名前の由来は原平合戦で熊谷直実が付けていた母衣の形に似ていることから名付けられた。近縁種のアツモリソウは平良敦盛の母衣の形に例えられている。

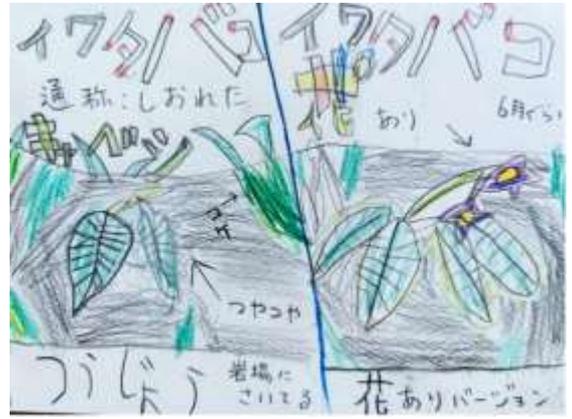
侍従川流域及び金沢区内でも数箇所自生が確認されているところがあるが、どこの自生地もいつ無くなってもおかしくない危機的な状況である。要因としては盗掘や森林の荒廃などがあげられる。

五月女陽斗



食べた後、竹の棒を使って自分でノコギリやノミを使って「弓矢」を作りました。実際に弓を撃ったり出来て楽しかったです。

佐野さんに生き物についていろいろな事を教えてもらったり、大好きな生き物探しが出来て、本当に楽しい1日でした。また参加したいです！



## 12月定例クリーンアップ&生き物調査

【活動報告2】

12月22日(日) 10:00~11:30 晴れ

山田陽治

**実施範囲:** 大道橋~加倉橋 **回収したゴミ:** 土嚢袋2袋

**参加者:** 松崎淳、松嶋良次、小池碧馬、川口大輔、川口麻衣、川口菜湖(小5)、川口楓翔(小1)、宮崎敏弘、宮崎風杜(小4)、小笠原啓太、小笠原知世、小笠原愛斗(小4)、河本充雄、山田陽治 (計14名)

**気づいた点:** ゴミが多かった。潮が満ちていたので、下流域調査はできなかった。スミウキゴリの卵塊を1個発見した(明戸橋下流)。カワアナゴ属の一種(死体)が採れた。侍従川では4例目。



カワアナゴ属の一種  
松嶋さんが捕獲

**確認した生き物:** カワニナ、イシマキガイ、タイワンシジミ、コシボソヤンマ幼虫、テナガエビ、ミソレヌマエビ、カワアナゴ属の一種(死体)、シマヨシノボリ、スミウキゴリ、チチブ



回収したゴミ

## 1月定例クリーンアップ&生き物調査

【活動報告3】

1月26日(日) 10:00~12:00 晴れ

金子英司

**実施範囲:** 六浦2号橋~第二山王橋 **回収したゴミ:** 土嚢袋1袋

**参加者:** 水野秀昭、小屋原明子、小屋原遼(中3)、安藤正人、安藤千歳(小2)、小池碧馬、座間吉成、座間涼子、座間大治(6才)、座間成流(6才)、佐野真吾、佐野汀(5才)、金子英司、濱原啓太郎(大1)、山田陽治 (計15名)

確認した生き物：チチブ、スミウキゴリ、シマヨシノボリ、テナガエビ、ミゾレヌマエビ、イシマキガイ、カワニナ、コシボソヤンマ（ヤゴ）、ガガンボの仲間（幼虫）、オオバン、ヒドリガモ

気づいた点：ゴミは少な目だった。ウキゴリの卵塊調査もして、確認できた卵塊は、二の橋から山王橋の間の1つのみだった。水温低く手が冷たかったと思いますがありがとうございました。



クリーンアップ&調査の様子



ウキゴリの卵塊



回収したゴミ

### 大道溪谷整備作業&ホトケドジョウの個体数調査

【活動報告4】

1月26（日）12：30～16：00 晴れ

金子英司

【参加人数】 11名

【目的】 ゲンジボタル個体数維持のための生息環境整備  
環境省のレッドデータIB類のホトケドジョウについて現状の個体数把握

【活動内容】 3時頃まで水路の泥揚げや水草の除去、草木の伐採作業をし、その後40分程度ホトケドジョウの個体数を調査した。

【ホトケドジョウ個体数調査結果】 ホトケドジョウは112匹見ることができました。その他見つかった生物は次のとおり。

マルタンヤンマ（ヤゴ）、オオシオカラトンボ（ヤゴ）、ネグロセンブリ（幼虫）

【ふりかえり】 今年も無事に整備作業を実施できました。ゲンジボタルの個体数維持には整備作業が一定の効果があると考えられている。今年もホタル調査や観察会を実施予定なので、会員の皆様にも是非参加をお願いします。



作業前の水路の様子



作業後の水路の様子

ホトケドジョウについては、今回も100を超える個体を確認できた。2024年調査186個体、2023年調査89個体と毎年多くの個体を確認できており安定しているものと見られる。一方で今まで生えてなかったガマが生えていたり、どこからか浮草が流入していたりと環境は毎年変化しているので今後も継続して見守っていければと思います。



ホトケドジョウ

侍従川流域水鳥調査「国道357号線延伸工事影響調査\_水鳥版」【活動報告5】

2月1日(土) 10:00~14:00 晴れ

金子英司

八景島から夏島に延伸する国道357号線が野島水路にかかる計画であることから、侍従川流域・特に野島周辺の生物への影響が懸念されるため、継続的に生物調査を実施していく。

今年度の水鳥調査の報告は次のとおり。

【日時】2025年2月1日(土) 天候:晴れ

【目的及び活動内容】侍従川流域に渡ってくる水鳥の種類および頭数の把握

【調査結果】

- 区間1:ノリヒビ周辺 ウミウ、カワウ5、トビ4  
区間2:前浜~堤内 オオバン62、カンムリカイツブリ6、スズガモ160、ヒドリガモ18、アオサギ1、オナガガモ1  
区間3:野島水路河口 ハクセキレイ2、ヒドリガモ34、ジョウビタキ1  
区間4:野島水路 ハクセキレイ1、セグロカモメ1  
区間5:平潟湾外 アオサギ1  
区間6:高取川河口~ハマボウ付近 ハクセキレイ1、トビ1、スズガモ1、カルガモ2  
区間7:平潟湾 カワウ1  
区間8:平潟橋~雪見橋 鳥類0



アオサギ



ヒドリガモ



ホシハジロ

2月15日(土)にバチ抜け観察&調査を実施しましたが、参加者は0、バス釣りの人は何人かいたものの、バチ抜けは確認できませんでした。山田陽治

## パチンコで遊ぼう

【活動報告6】

2月16日(日) 9:30~14:30

飯塚映里

ふるさと侍従川に親しむ会のLINEで知った「パチンコで遊ぼう」の開催を子供2人に知らせたところ、目を輝かせて「いくー！」と言ったため即座に応募。子供達は「まだパチンコを作りに行かないの？」と毎日聞いてくるほど当日を心待ちにしていました。

そして待ちに待った当日。金沢区に引っ越してきて6年目の我が家は朝比奈北市民の森に初めて足を踏み入れました。山道には木や草が茂っていて、知識の無い私なら通り過ぎてしまうような雑草にも寺尾さんのレーダーは反応し、足を止めて丁寧に名前を教えてくださいました。リュウノヒゲやノイバラの種、カタバミやコウヤボウキ等、植物の事はそっこのけでパチンコを作る事しか考えていない子供達には日を改めて伝えるべく、スマホにぽちぽちメモしながら説明を聞きました。



そうこうしているうちに開けた場所に到着。ここで待ちに待ったパチンコ作り開始。まずパチンコの基盤になるY字の枝をノコギリで均等な長さに切り落とし、革に穴をあけて太いゴムを通す。それらを太い靫糸でY字の枝の先端にくくりつけて（結び目が中に隠れるカッコいい結び方を伝授いただきました）、自然木と革で見た目も素敵な手作りパチンコが見事に完成！



ノコギリやトンカチまではご機嫌に参加するも、靫糸辺りで意識があさっての方向に行っていた子供達、「出来たよ」の声で瞬時に意識が戻ったようでさっそくご機嫌に飛ばしまくる！大きい子供の私も夢中で飛ばす！弾がドングリというところも自然の味がある上に山に優しくていいですね。手作りのパチンコを山の中で夢中で飛ばす休日、とても贅沢な時間でした。ここに至るまでの準備から終わりまで本当にお世話になり、ありがとうございました。

家に持って帰ると、未っ子と留守番していた主人も遊んでいました。大人をも夢中にさせる魔法のアイテムですね。これからも未永く我が家の楽しい遊び道具になりそうです。



## 2月定例クリーンアップ&生き物調査

【活動報告7】

2月23日(日) 10:00~12:00 晴れ

山田陽治

実施範囲：泥牛橋～第二山王橋 回収したゴミ：土嚢袋2袋

参加者：水野秀昭、松嶋良次、小池碧馬、江口博之、河本充雄、山田陽治(計6名)

確認した生き物：チチブ、スミウキゴリ、テナガエビ、ガガンボ幼虫

気づいた点：橋の上から捨てられたと思われるゴミが多かった。ウキゴリの卵塊は、大道東橋下流側に1個、明戸橋～長島橋間に3個だった。



ウキゴリの卵塊



回収したゴミ

### ホタル観察会用資料

フロントページのイラストでお馴染みの五月女君が、ホタル観察会用の資料を作ってくれました(昨年6月にLINEグループでも流れました。)

ホタルのシーズンにはちょっと早いですが、次号では間に合わないので掲載します。

今年もたくさんのホタルを見ることができるといいですね。

代表 山田陽治

<p>ホタルの一生</p> <p>① ② ③ ④ ⑤</p>	<h3>ホタルの一生 解説</h3> <ol style="list-style-type: none"><li>① 毎年5月に～6月になるとゲンジボタルが発生します。オスは少し高いところで光る傾向があり、メスより光り方が強いです。</li><li>② メスはオスに比べて低めの場所で光り、オスよりも光り方が弱いです。オスと交尾した後にコケなどに卵を産みます。</li><li>③ メスが産んだ卵は1ヶ月ほどで孵化し、水中生活に移行します。</li><li>④ 水中生活に移ったホタルの幼虫は、カワニナなどの巻貝を食べて成長します。</li><li>⑤ 冬を越し、春になるとホタルの幼虫は上陸を開始します。そして土の中で蛹になります。</li></ol>
--------------------------------	---

<h3>ホタルのオスメスの見分け方</h3> <p>オス</p> <p>メス</p> <p>発光器</p> <p>オスは発光器が2個、メスは1個 ホタルの光は化学反応によって発光しているよ</p>	<h3>ホタルからのお願い</h3> <ol style="list-style-type: none"><li>① ホタルを捕まえないでね (ホタルは柔らかくつかむと弱ってしまいます)</li><li>② 懐中電灯などの灯りを点けないでね (ホタルは光を頼りに相手を探るので、相手を見つづらなくなってしまいます)</li><li>③ 撮影の際はフラッシュを焚かないでね</li><li>④ グラウンドで大声で騒いだり遊んだりしないでね (ホタルだけではなく近隣の住民のみなさんにも迷惑がかかってしまいます)</li></ol>
--	--

## 「はまみらいみんなフォーラム2025」出展報告

寺尾勝廣

横浜の未来を考えるみんなの集い「はまみらいみんなフォーラム2025」が1月18日（土）に金沢区野島公園内の野島青少年研修センターで開催されました。

フォーラムのテーマは「こどももおとなもみんなで学んで、体験して、楽しい未来を見よう！」というもので、多くのイベントが組まれていました。具体的には、「粘土でまちづくり」「車を走らせるプログラミング教室」「廃材でDIY」「海洋プラスチックでものづくり」「魚捌き体験」「六浦小学校のうさぎと文鳥展示」「侍従川生き物水族館（二つ池生き物水族館併設）」などです。

侍従会創設者である尾上伸一（現侍従会顧問）さんは、ボランティアの小中学生29名と前日から泊まり込みで、翌日昼に開設する食堂向けのフライの仕込みのため100匹ダイミョウサギ（地方名：アゴナシ）をさばいたそうです（自分は煮魚をいただきました）。

我々の生き物水族館は、いつもの展示と同様の魚類、爬虫類、両生類に加え、昆虫が加わりました。展示した昆虫はハリガネムシ（成体）とガガンボの幼虫。ハリガネムシを初めて見て驚く方や、知ってはいたがカマキリの脳をコントロールして入水すると聞いて

「怖気を振るう」方など様々な反応がみられました

【ハリガネムシの生活史】 孵化したハリガネムシの幼虫は、ボウフラなどに食べられ、体内に寄生、そのまま蚊となり、トンボからカマキリのように捕食者を宿主として渡り歩く。カマキリにたどり着いた後、脳を操作して水に飛び込ませ尻から水中に脱出し、交尾産卵する。

はまみらいみんなフォーラムへの来場者は417名。記名リスト上なので実際はもっと多かったのではないかと推察しますが、野島青少年研修センタービジターホール入口の正面、入場者全員の目に入る位置に展示できるよう配慮いただき多くの方に興味を持っていただくことができたかと思います。実際、集まったアンケートで水族館の人气が圧倒的に高かったと伺いました。

尾上顧問のご尽力ならびに今井さん、山田さん、五月女さん、二つ池プロジェクトから参加の皆さま、運搬・展示・撤収・来場者への解説をありがとうございました。



# 事務局だより

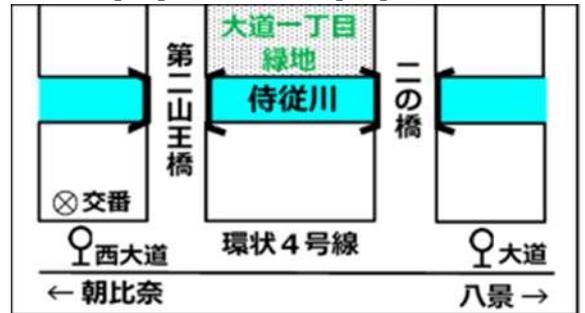
## ◆4月～6月の活動予定

### ☆定例クリーンアップ&生き物調査 4/27(日)、5/25(日)、6/22(日)

10時～11時 大道一丁目緑地 (旧称ちとせ園)

持ち物：川に入れる格好、タオル、軍手 (必要な人)、網 (使いたい人…貸出あり)、着替え (心配な人)

※川の上からの参加でも構いません ※雨天中止



### ☆干潟の生きもの観察会 in 野島 ※要申込み

【日時】5月10日(土) 9時～12時頃

【集合場所】横浜市野島青少年研修センター 未来のたまごの前

【活動内容】潮干狩りをしながら干潟の生きものを観察します。

【対象】どなたでも 【参加費】会員：無料、非会員：500円

【申込み】参加頂く方のお名前、緊急連絡先 (雨天中止連絡アドレス) を記入の上、[info★jijyukai.sakura.ne.jp](mailto:info★jijyukai.sakura.ne.jp) (★を@に置き換えてください) に、5月9日(金)までに、担当の金子までご連絡ください。

持ち物など詳細が決まりましたらLINEグループにてお知らせします。

### ☆会員の集い (総会・ホタル観察会) 6月8日(日) に開催予定

詳細が決まり次第、はがき、LINEグループでお知らせします。



前回の観察会で捕まえたヤドカリ

## 会費の振入口座変更のお知らせ

会員の皆様からの会費の振入は、これまでゆうちょ銀行の口座を使っていましたが、この口座を廃止し、新たに横浜銀行の口座を開設しました。

**来年度 (6月から受付) から、会費の振入は、横浜銀行の口座に変わりますのでご注意ください。**

口座番号等の詳細は、総会、次回の会報、LINEグループ等でお知らせします。よろしくをお願いします。

**注：**今年度の会費を未納の方は、年度内までに納入をお願いします。

《編集後記》 スギ花粉の季節がやってきました(T\_T)。今年は例年より多いそうなので、対策をしっかりして出かけています。(MK)



会の活動はLINEグループでもお知らせしています。登録はこちらから ⇒

